

岡山市立

# 少年自然の家だより

令和 3年 8月17日  
岡山市北区日応寺4番地  
TEL(086)294-3461  
FAX(086)294-1465

<http://www.oka-shizennoie.com/>

## 閉所中の取り組み

岡山県に緊急事態宣言が出され、岡山市立少年自然の家は 5/15~6/20 の期間、閉所になりました。閉所期間中、入所するはずだった山の学校は、延期になり、とても残念でした。その閉所になった期間を有意義な時間にするために、このような状況だからこそ出来ることを、職員で話し合い、実践しました。

1つめは、施設の改善です。古くなっていてトリムコースの看板を新しく作り直したり、釣竿を作り変えたりしました。釣竿を使ってするザリガニ釣りは、夏の間だけ出来るプログラムです。新しい釣竿を使って、これからたくさん子どもたちと一緒に活動出来るのが楽しみです。



2つめは、緊急時の対応研修です。心肺蘇生法、骨折や大出血をした時の応急手当について、職員全員で研修をしました。安全に活動できることはもちろん、もし事故が起こっても職員全員が素早く動ける施設を目指して頑張っています。



3つめはネイチャーワークで歩く山道を歩きやすく整えました。道に伸びているシダや枝を切ったり、草を刈ったりしました。どなたでも散策することができる山道なので、お休みの日には是非遊びに来て下さい。



現在、緊急事態宣言は解除され、山の学校は再スタートをきりました。子どもたちの元気な声が響いている日常に、とっても幸せを感じています。

自主事業報告

# ファミリーキャンプ



7月18日(日)に『ファミリーキャンプ』を開催しました！  
新型コロナウイルスの感染拡大を懸念し、1泊2日を日帰りに変更し、コロナ対策を徹底した上で実施しました。参加される家族の願い「このキャンプで、こんな活動がしたい」を実現させるために、特に3つの活動『採火活動』『テント設営』『自然散策』を行いました。

『採火活動』では、家族の方と力を合わせて火を熾している姿が印象的でした。



『テント設営』では、家族で声をかけ合いながら、協力してテントを張っている姿が印象的でした。テントを立てた参加者は、「思ったよりも簡単にできた！」と喜び、写真撮影をしたりテントの中でくつろいでいました。



『自然散策』では、少年自然の家の施設周辺に、次に行く場所が書かれたヒントカード(7ヶ所)を設置。家族で地図を参考にしながら、そのヒントカードを探し、次に進んでいきました。「山の中は涼しくて気持ちがいいなあ。」「やったあ！ヒントカードがあった！」など、家族で会話をしながら活動を楽しんでいました。



そして、本来であれば、2日目の昼食で食べていただく予定だった、通称【おわカレー】を参加者の方に是非食べていただきたい思いで、職員で知恵を出し合った結果、日応寺自然の森スポーツ広場のキッチンカーで販売している【おわカレー】のレトルトを参加者の方にプレゼントしました。参加者からは、「このようなお心遣いをいただきありがとうございます。」「お家で早速食べる！」など、嬉しいお言葉をいただきました。1日を通して、参加者からは、「また、キャンプに参加したい！」や「次は宿泊がしたい。」という声が多く聞かれ、大満足の様子でした。来年度も時間にゆとりを持ち、ゆっくりと日応寺の山を楽しんでもらえるように、活動を組んでいきます。

【担当：井上】